



吉美小だより

綾部市立吉美小学校
令和7年5月20日号

きみむらさきちゃん

人を大切にするみんなの学校

<学校教育目標>
<教育スローガン>

自立と貢献 ～夢をもち 仲間とともに 未来を切り拓く 子どもの育成～
「笑顔・元気・夢いっぱい そして **チャレンジ**」

5月の全校朝会の話 テーマは「あいさつ」

4月に開催しました第1回学校運営協議会では、委員の皆様から挨拶について次のようなご意見をいただきました。

○6年生の姿が手本となって1年生もあいさつができています。

○あいさつは声をかけると返ってくる。家庭でも地域でも大人が手本になるようにあいさつしたり、行事に参加したりする姿を見せられるとよい。

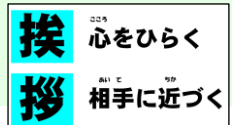
○挨拶はできているので、子どもたちから挨拶できるような毎日が送れたらいい。

我々教職員も、毎朝、子どもたちの挨拶の声に元気をもらい、気持ちよく1日をスタートさせています。これからもしっかり挨拶ができるように、またさらによい挨拶ができるように、全校朝会場で「あいさつ」について以下のような話をしました。

いつものようなあいさつをしていますか？「笑顔であいさつ」「大きな声であいさつ」「帽子を取ってあいさつ」「目を見てあいさつ」「おじぎをしてあいさつ」「もじもじ小さな声であいさつ」「だまって通り過ぎる」気持ちのいいあいさつはどれでしょう。うれしいあいさつはどれでしょう。

あいさつを漢字で書くと、挨拶。「挨」には「心を開く」という意味があります。「拶」には「相手に近づく」という意味があります。つまり「あいさつ」は「あなたに心を開き、仲良くしたいです」「あなたを大切に思っています」ということを伝えているのです。朝の登校時、私は一言のあいさつの中に「今日も元気に学校に来てくれてうれしいよ。今日も1日ががんばりましょう!」というメッセージを込めてあいさつをしています。皆さんは、家で家族に、通学路で地域の見守りの方に、学校で友達に、あいさつでどのようなメッセージを伝えますか？

明日から相手にメッセージを込めて、メッセージが伝わるようなあいさつの仕方であいさつをしましょう。



全校朝会の次の日の朝、目を見てあいさつをしてくれる子が増え、とてもうれしかったです。

家庭でも地域でも、特に朝はあわただしい中ですが、わずかな時間を惜まず、メッセージを込めた丁寧なあいさつを子どもたちにさせていただきますようお願いいたします。

校長 伊豆 紀代美

わくわく元気いっぱいタイム

昨年度から実施しています、「わくわく元気いっぱいタイム」を今年度も行っています。原則隔週金曜日に、中間休みの時間を20分間から30分間に延長し、子どもたちを目一杯遊ばせようというものです。「基礎体力の向上」と「仲間づくり」をねらいに、先生たちも一緒に遊んでいます。

遊びは子どもの発達にとって欠かせない学びの場です。試行錯誤したり創造したりする中で育つ**認知的な発達**、ルールを守って遊ぶ集団遊びを通した**社会性や感情の発達**、鬼ごっこやボール遊びなどを通した**身体的な発達**など様々な力が育まれます。夢中になって遊び込む経験やバランスよくいろいろな遊びを経験させることが大切だと考えています。

きみっこ応援団



5月16日にきみっこ応援団合同会議を開催しました。きみっこ応援団の組織やメンバーの確認をした後、今年度の活動計画について協議しました。吉美小元気まつりやクラブ活動への支援など、豊かな体験を通した子どもたちの健全育成に引き続きご支援いただきます。

今年の元気まつりは7月26日(土)に計画されていますので、どうぞお楽しみに!!